

2016 年度 学校関係者評価  
報告書

学校法人滋慶学園  
東京スポーツ・レクリエーション専門学校

作成日：平成 28 年 6 月 13 日

学校法人 滋慶学園 東京スポーツ・レクリエーション専門学校  
平成 28 年度 第 1 回学校関係者評価委員会議事録

議事録作成者：中村 裕子

1. 開催日時 平成 28 年 6 月 13 日（月） 15:00～17:30

2. 開催場所 学校法人滋慶学園 大会議室

3. 参加者 学校関係者評価委員

前田 弘	業界代表	(公益社団法人 日本サッカー協会 アスレティックトレーナー)
渡部 広介	業界代表	(株式会社フィットネスマーケティング 代表取締役)
清雲 栄純	業界代表	(法政大学スポーツ健康学部 教授)
森 章	高校関係者	(拓殖大学紅陵高等学校 学校長)
西 実伸	近隣関係者	(江戸川区アメリカンフットボール連盟 副理事長)
鱸居 伸悟	保護者代表	(こども保育スポーツ科保護者)
兼重 武史	卒業生代表	(株式会社 THINK フィットネス)

学校側参加者

古島 昭博	学校法人滋慶学園	常務理事
結城 建二	学校法人滋慶学園	葛西エリア長 (兼 東京スポーツ・レクリエーション専門学校 事務局長)
関口 正雄	東京スポーツ・レクリエーション専門学校	学校長
後関 慎司	同	副学校長
高平 敦	同	事務局次長
菊池 紀子	同	教務部長

<自己点検・自己評価委員より参加>

奥田 浩之	東京スポーツ・レクリエーション専門学校	キャリアセンター長
三瓶 晃司	同	広報センター長
中村 裕子	同	学生サービスセンター長

#### 4. 議事

##### (1) 常務理事挨拶

専修学校制度の位置付けおよび、入学してくる学生の傾向と背景、18歳人口減少に伴う学生の変化等について常に我々は意識を巡らせる必要がある。

##### (2) 学校長挨拶

学校を運営している職員が自ら行った、自己点検自己評価の報告に対し、皆さんからご意見をいただくことで、運営を強化するとともに教育力を向上していくことを目的としてこの会議を実施する。

皆さんからいただく、ご意見ご指摘が更なる学校の発展に繋がるよう、有意義な会議としていきたい。

##### (3) 各委員の紹介と委嘱状の交付

##### (4) 平成27年度自己点検・自己評価について意見交換

###### ○教育理念・目的・育成人材像

毎年事業計画を作成し、5カ年計画を見直し、変化が激しい社会情勢に対応できるように改善している。

職業人教育の基本である「今日も笑顔で挨拶を」の標語を全ての教室に掲示している。

###### <意見>

日々の実践で、「今日も笑顔で挨拶を」の標語を実践しているのは素晴らしい。

社会の変化のスピードは速いため、3カ年計画も視野に入れる必要があるのでは。

###### ○学校運営

運営方針や実行方針に基いた業務に取り組めるよう工夫している。新入職員のOJT計画は年間を通して作成しており、トレーナーの研修も実施している。

###### <意見>

運営方針、実行方針が教職員研修で徹底されており評価できる。学生の信頼を得るには、入学から卒業まで同じ職員が担任できる任期が望ましい。

###### ○教育活動

資格合格率を上げるため、カリキュラムの内容や対策授業開講を実施していく。各講師による専門的な意見は大切である。また、学生の情報について共有している。授業アンケートに内容は、フィードバックし常に改善に繋げている。

<意見>

特別講義等、多くの対策が実施されている。

学科やコースの課題が明確になっている。

○教育環境

防災マニュアルの整備と、訓練を年に数回実施をしている。備蓄も準備をしている。クレーム、トラブルは報告書を作成し、全体で共有し再発を防いでいる。

<意見>

校内の安全対策・防災対策は大切。

○学生募集

高校でガイダンスを実施したり訪問をしたりと、入試や学校の取組みを伝える機会を持っている。入学前から、入学前教育という位置付けでプレカレッジを行っている。

○社会貢献

地域の方（こどもから高齢者）の健康をサポートする取組みを行っている。

(7) 委員からの評価詳細

※学校関係者評価委員会 評価結果参照

以 上